

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和元年6月25日現在

機関番号：32677

研究種目：若手研究(B)

研究期間：2014～2018

課題番号：26780218

研究課題名(和文)古物・骨董の業者間市場のフィールドリサーチ

研究課題名(英文)A qualitative study on auction markets for antiques and secondhand goods

研究代表者

古瀬 公博(Furuse, Kimihiro)

武蔵大学・経済学部・教授

研究者番号：70401677

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 2,700,000円

研究成果の概要(和文)：本研究では、日本における古物・骨董品を対象としたオークション市場を対象とした定性的研究である。研究方法としては、インタビュー調査、フィールドワーク、および歴史的方法を用いて、多面的にオークション市場の実態を明らかにした。欧米と比較して、日本における古物・骨董品のオークション市場は、参加者が古物商免許をもつ者に制限される、という点において特徴的である。オープンではなく、参加者の制限されたクローズドな市場において、どのように規範や慣習が形成され、市場の安定性が実現されているかを明らかにしたことが主たる研究成果である。

研究成果の学術的意義や社会的意義

日本におけるオークション市場の既存研究としては、セオドア・ベスタによる中央卸売市場(築地市場)を対象とした研究(Bestor, 2004)が唯一知られたものである。本研究は、これまで学術的に明らかにされてこなかった古物・骨董品の業者間市場の実態を明らかにしたことにまず一定の貢献がある。また、既存研究では、市場や組織といった統治メカニズムに関して、競争や、信頼、権限関係はそれぞれ排他的なメカニズムとして検討されてきたが、本研究では、市場参加者はそれぞれの要素を適宜柔軟に使い分けることで取引の安定性を実現しようとしていることを発見したことも重要な貢献である。

研究成果の概要(英文)：The aim of this research was to explore how norms and customs develop in auction markets for antiques and secondhand goods in Japan. The auction markets are not open to the public; exclusive only for the dealers. This research examined how closed auction markets functioned through multiple elements of social organization: membership, rules, hierarchy, monitoring, sanctions, and reciprocity. The auction markets are an example of hybrid forms of transactions between markets and hierarchies. Although some authors have argued that the elements market and organization coexist in governing mechanisms, how these elements coexist has not been fully investigated. This study contributes to previous studies on governance mechanisms by exploring how the elements of social organization contribute to the effective regulation of market transactions.

研究分野：組織論・経済社会学

キーワード：オークション 古物市場 骨董品市場 規範 慣習 コンフリクト フィールド・リサーチ 歴史研究

## 様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19、CK - 19 (共通)

### 1. 研究開始当初の背景

本研究に取り組んだ主たる動機は、欧米において18世紀から発達してきた競売市場、とくに公に開かれたパブリック・オークションが、日本においては広く普及していない事実を解明することであった。また、オープンで競争的な市場が一般的には理想とされているが、日本において主流である参加者の限られたクローズドなオークションに関しても、固有の合理性があるのではないかと、という問いも本研究に取り組んだ動機であった。

### 2. 研究の目的

本研究の目的は、まず第1に、日本における古物・骨董品の業者間市場がどのように歴史的に形成されてきたかを明らかにすることと、第2に、メンバーシップの限られたオークションにおいて、どのようにして市場の安定性が実現されているのかを明らかにすることである。

前者に関しては、日本において欧米の競売商が活動を始めた幕末・明治初期から大正期を対象として、日本人による競売業の普及の試みとその失敗を明らかにするという研究と、古物・骨董品の業者間市場における慣習が歴史的にどのような変遷をたどってきたかを明らかにするという研究に取り組んだ。

後者に関しては、メンバーシップの限られたオークションにおいては、互いに顔見知りの市場参加者が相互作用を重ねるなかで、どのような規範や慣習が形成され、それらが市場の秩序にどのように貢献しているかを明らかにしようとした。

### 3. 研究の方法

調査対象として選んだのは、骨董品市場と流質品市場である。古物市場の中でも流質品市場は、質屋組合が主催することが多いため、その資料が戦前から残されていることが調査対象として選択した主な理由である。

#### (1) インタビュー調査およびフィールド・リサーチ

本研究において採用した方法のひとつが、業者間市場の参加者に対するインタビュー調査と、市場におけるフィールド・リサーチである。市場参加者としては、市場を主催する代表者や売り手・買い手として参加する古物商・骨董商などに対して、インタビュー調査をおこなった。フィールド・リサーチに関しては、市場の代表者の許可を得たうえで市場に参加し、そこでどのような手順で取引が進行し、どのような場合に取引の進行に疑義が入るかなどについて記録した。

#### (2) 文書資料

文書資料としては、幕末・明治・大正期における居留地新聞やその他新聞類、明治・大正期の競売会社に関する会社録や定款類、帳簿類、骨董商や質業者、その他古物商の組合誌や回想録を用いた。

### 4. 研究成果

#### (1) 市場における規範と秩序

現代の業者間市場に関する定性的調査から得られた知見は主に以下のとおりである。古物・骨董品の業者間市場では、通常の市場と同様に、価格を媒体とした競争的な取引が行われている一方で、市場で形成される継続的な社会関係のなかで互いに支援する互酬的な協力的行動が見られたり、市場においてパワーを多くもつ者が参加者の行動を統制する役割を果たしている。このような意味では、業者間市場は、市場と集団・組織の性質が混在した中間的な取引形態と理解することもできる(Imai and Itami, 1984; Ouchi, 1980; Powell, 1990)。また、Bradach and Eccles(1989)によれば、価格と権限、信頼は、それぞれ異なる統治のメカニズムとして考えられる傾向にあるが、実際には、排他的なものではなく、それらが混在するメカニズムも存在しうる。古物・骨董の業者間市場では、価格と権限、信頼という要素が存在し、価格情報に基づく競争がもたらす弊害を、参加者間の信頼関係や権限関係が是正するという機能を果たしている。その一方で、参加者間の互酬性や権限関係が競争を抑制することで、価格が十分に値上がりせず、売り手にとって不利益になるということも起こりうるのである。下記するように、本研究はいくつかの国際学会において報告したが、そのうち British Academy of Management では、Best Paper を授与することができ、海外でも一定の評価を得ることができた。

#### (2) 明治・大正期における競売会社の設立過程

本研究では、日本における競売市場の成立過程を探るべく、明治・大正期に存在した欧米式の競売業を模倣した競売会社の実態を明らかにする作業を行った。この競売会社の多くは、参加者を制限せずに公に開かれた競売を行うという点において、業者間市場とは異なる性質をもつ。とくに研究期間中においては、各地域における企業家による競売会社の設立の試みを明らかにするために、比較的早期に競売会社の設立が見られた福岡県に焦点を当てた。具体的には、博多競商株式会社と株式会社福博競売市場について分析した。博多競商株式会社は、主に博多の有力な呉服商によって設立・運営され、その前身は呉服商らが同業者間で取引を行う組織であった。それに対して、株式会社福博競売市場は、旧士族らによって設立が企図され、その仮定款に競売業務の具体的な手順が詳細に記され、合理的に市場を運営しようとしていた、とい

う点において特徴的であった。本研究を通じて競売会社が設立された背景をある程度明らかにできたものの、今後は他の地域における事例を取り上げながら、全国的に競売会社が普及し、また消失したプロセスをより詳細に明らかにすることが課題である。

### (3) 流質品市場における取引慣行をめぐるコンフリクト

昭和初期以降の流質品市場を対象にして、その取引慣行の変遷を追跡することで、市場における慣行は必ずしも参加者全員が賛同しているわけではなく、潜在的なコンフリクトが存在することを明らかにした。市場を取り巻く環境や、参加者間の勢力関係の変化に応じて、市場における慣行は変化しうる。ある地域では、長らく買い手を優遇する慣行が採用されており、たとえば、セリ落とした価格からセリ人の裁量で値引きをする、などの慣行が存在していた。それに対して売り手である質業者から抗議が見られたが、長期にわたって修正されることはなかった。しかし、近年では、出品物の供給量が減ったことから売り手側が勢力をもつようになり、それに加えて、この地域と競争関係にある市場へと売り手が流出する傾向が強まったため、買い手を優遇する慣行が廃止されていったのである。市場における慣行の役割やその形成プロセスに関する研究はこれまで行われてきているものの(Biggart and Beamish, 2003; Beckert, 2009)、慣行をめぐるコンフリクトに対する注目はこれまで不十分であった。この点において、本研究に一定の貢献があると考えられる。

## 5. 主な発表論文等

### 〔雑誌論文〕(計 4件)

古瀬公博「地方企業家による競売会社の設立：明治期の福岡県を対象に」『武蔵大学論集』(査読無)、第66巻・第2・3・4号、2018、pp. 65-74。

古瀬公博「流質品市場の歴史と慣行」『武蔵大学論集』(査読無)、第64巻・第3・4号、2017、pp. 23-40。

FURUSE, Kimihiro, Provision of Collective Behavior in Market Settings: A Study of Closed-Auction Markets for Antiques and Secondhand Goods in Japan. SSRN Social Science Research Network, 2015.

([http://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract\\_id=2545742](http://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=2545742)).

古瀬公博「集合財としての市場秩序：古物・骨董の業者間市場のフィールド・リサーチ」『武蔵大学論集』(査読無)、第62巻・第2・3・4号、2015、pp. 67-75。

### 〔学会発表〕(計 8件)

古瀬公博「地方企業家による競売会社の設立：明治期・福岡を対象にして」企業家研究フォーラム年次大会。2018/07/21。

古瀬公博「明治期福岡の競売会社：博多競商株式会社と株式会社福博競売市場」経営史学会西日本部会。2018/06/30。

古瀬公博「市場慣行をめぐる利害対立：流質品市場における『負かり』を中心に」企業家研究フォーラム。2017/07/15。

FURUSE, Kimihiro, "The Emergence of Market Order Through Organizational Processes: A Study of Closed Auction Markets for Antiques and Secondhand Goods in Japan" British Academy of Management 2016 Annual Conference (Newcastle University). 2016/09/07.

FURUSE, Kimihiro, "The Emergence of Market Order Through Organizational Processes: A Study of Closed Auction Markets for Antiques and Secondhand Goods in Japan" SASE 28th Annual Conference. 2016/06/26.

FURUSE, Kimihiro, "Provision of collective behavior in markets: Closed-auction markets for antiques and secondhand goods in Japan" American Sociological Association on Annual Meeting. 2015/08/24.

古瀬公博「集合財としての市場秩序：古物・骨董の業者間市場を対象に」現代ビジネス研究会(東京経済大学)。2014/11/28。

FURUSE, Kimihiro, "Norms, Hierarchy, and Market Order: A Study of Closed Auction Markets for Antiques and Secondhand Goods" XV ISA World Congress. 2014/07/17.

### 〔図書〕(計 0件)

### 〔産業財産権〕

出願状況(計 0件)

名称：

発明者：

権利者：  
種類：  
番号：  
出願年：  
国内外の別：

取得状況（計 0 件）

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
取得年：  
国内外の別：

〔その他〕  
ホームページ等

## 6. 研究組織

### (1) 研究分担者

研究分担者氏名：  
ローマ字氏名：  
所属研究機関名：  
部局名：  
職名：  
研究者番号（8桁）：

### (2) 研究協力者

研究協力者氏名：  
ローマ字氏名：

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。